

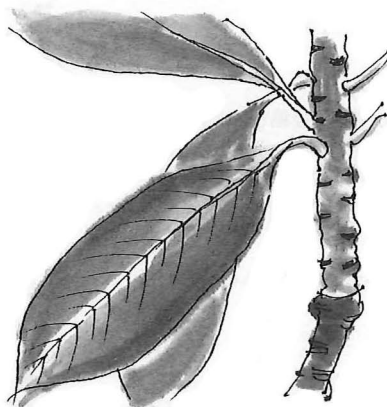
●●編集後記●●

この号が読者の皆様のお手元に届くころには、演題数433題に上る第27回日本理学療法士学会も成功裡に終了していることでしょう。その運営、企画に御努力された奥村愛泉学会長、長崎県士会の諸氏に敬意を表します。

さて、今月号の特集は「院内感染」と「骨粗鬆症」の二本立です。

本来、治療の場であるはずの病院内で、全身状態を悪化させたり、不幸な転帰となることもある院内感染は医療問題に留まらず社会問題化しています。北原氏には院内感染の中でも注目されているメチシリン耐性ブドウ球菌(MRSA)の感染経路と感染対策について、宮崎氏にはウイルス性疾患のB型・C型肝炎の感染対策を中心に、また内田氏にはベッドサイド訓練、水治療法など理学療法現場での実際の感染対策についてわかりやすく解説していただきました。理学療法士は重症患者の身体に直接触れながら治療をするだけに、われわれが感染の伝播役とならないよう、流水での手洗いなど基本的な対策を確実に履行し、組織化した院内対策を確立する必要があります。

乗松氏には最新の骨粗鬆症の治療について、疫学調査から食事指導まで多面的に詳説していただきました。佐藤氏は脳卒中患者の骨粗鬆症に関しBrunnstrom stage、歩行能力などとの関連を検討した



自験例を基に、骨粗鬆症に対しては「しているADL」がポイントであること、抗重力肢位を含めた活動的な生活指導の必要性を強調しています。高齢者の理学療法を確立するためにも、理学療法の視点での骨粗鬆症に関する基礎的、臨床的研究に取り組む必要性を感じます。

鈴木氏の特別寄稿「理学療法、作業療法教育の自己点検・評価」は、その結果をどのように活かしていくかが課題となるでしょうが、教員のみでなく臨床実習指導者にとっても参考となります。

投稿論文としては、報告として養護・訓練教諭採用に関するものと、リエゾンカンファレンスに関する症例報告とを掲載することができました。おのおの興味深いものです。

今月号はかなり読みでの内容になったかと思います。(鶴見 隆正)

●編集顧問●

天 児 民 和
九州労災病院名誉院長
五 味 重 春
東京都立医療技術短期大学
学長
津 山 直 一
国立身体障害者リハビリテ
ーションセンター総長
横 山 巖
七沢リハビリテーション
病院脳血管センター院長
(五十音順、以下同じ)

●編集委員●

安 藤 徳 彦
神奈川県総合リハビリテ
ーションセンター
上 田 敏
帝京大学リハビリテ
ーション科
鶴 見 隆 正
高知医科大学附属病院
奈 良 勲
金沢大学医療技術短期大学部
福 屋 靖 子
筑波大学
松 村 秋
東京都立医療技術短期大学
吉 尾 雅 春
協和会病院

●編集同人●

伊 藤 日出男
今 川 忠 男
宇都宮 初 夫
大喜多 潤
大 田 近 雄
大 橋 ゆかり
大 峯 一郎
金 子 誠 喜
菊 地 延 子
木 山 喬 博
工 藤 俊 輔
佐々木 伸 一
高 田 京 子
高 橋 正 明
武 富 由 雄
寺 山 久美子
富 岡 詔 弘
長 澤 子 弘
橋 元 隆
濱 出 茂 治
半 田 健 壽
藤 沢 しげ子
前 田 哲 男
牧 田 光 代
松 沢 博
松 下 起 士
丸 田 和 夫
丸 山 仁 司
宮 本 重 範
宮 本 省 三
矢 谷 令 子
山 下 隆 昭
山 本 和 儀
米 田 睦 男

理学療法ジャーナル

(第26巻 第5号)

1992年5月15日発行(毎月1回15日発行)

1部定価1,442円(本体1,400円)

(配送料61円)

年ぎめ予約購読料 16,440円
(本体15,961円)
(送料弊社負担)

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金 原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

電話 社内案内(03)3817-5600

本誌編集室直通(03)3817-5703

(担当:渡邊・大竹)

販売部直通(03)3817-5659・5660

広告室直通(03)3817-5696

ファクシミリ(03)3815-7802

振替口座 東京7-96693番

印刷所 三報社印刷(株) 電話(03)3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告 電話(03)3814-1971

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 1992, Printed in Japan

• 本誌に掲載された著作物の複写・転載およびデータベースへの取り込みに関する許諾権は医学書院が保有しています。

• 無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますので御注意ください。